

眠れる天使と
小さな老人



神様…ああ、神様…
どうかお許し下さい…

OH GOD... OH GOD...
FORGIVE ME...

私は…
私は過ちを犯しています。

I AM MAKING...
I AM MAKING A MISTAKE.



友達のいない私に
「友達」になってくれたこの子に...

**I HAD NO FRIENDS.
THIS GIRL WHO BECAME MY "FRIEND"...**

おてんばに
「お爺さん♪」と慕ってくれたこの子を...

SHE USED TO CALL ME "PAPYCHA."

慰みものにする……
お許し下さい……

FORGIVE ME FOR USING HER.

許されることではないことは承知です。
しかし、
私はこの小さく醜悪な体で
いかなる苦悩も
耐えて参りました。

**I KNOW THAT THIS IS NOT ACCEPTABLE.
HOWEVER,
I AM THIS SMALL, UGLY BODY.
I HAVE ENDURED
I HAVE ENDURED.**

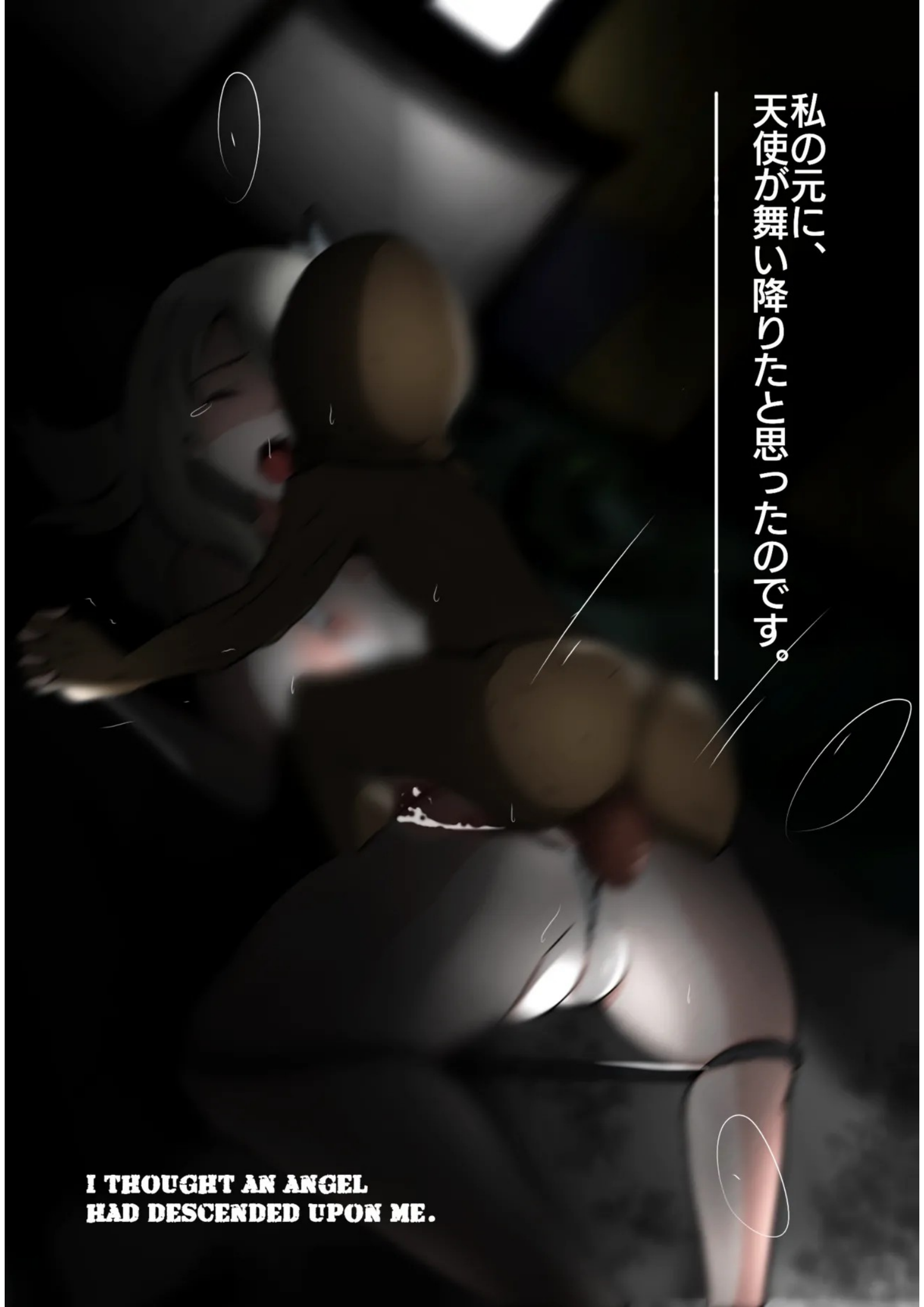
様々なものを諦めて
歩んできました…

I HAVE GIVEN UP MANY THINGS AND WALKED AWAY...



だから…
それが…それに…
報いが来たと思ったのです。

**SO... THAT... THAT... AND
I THOUGHT I GOT MY COMEUPPANCE FROM YOU.**

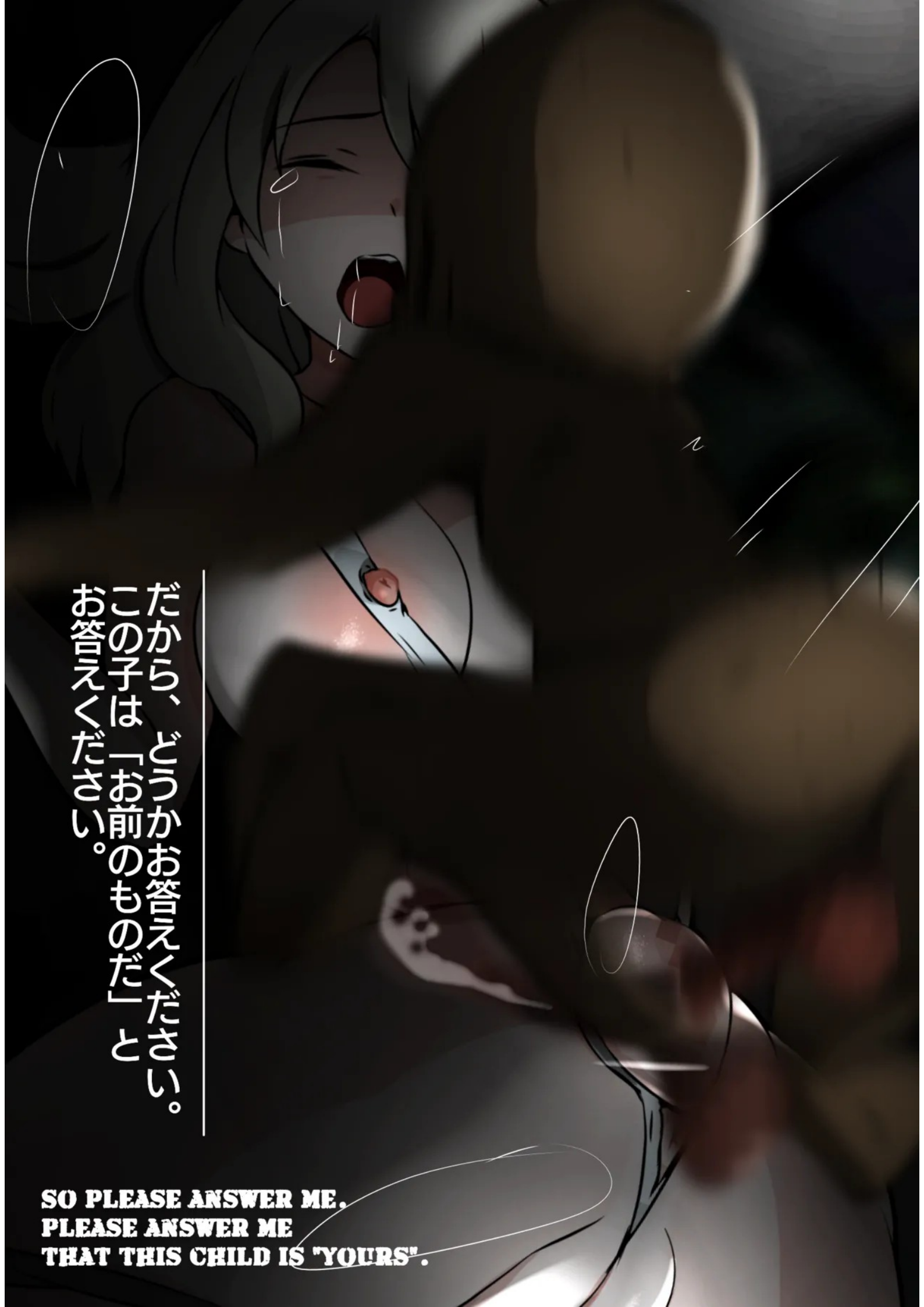


私の元に、
天使が舞い降りたと思ったのです。

**I THOUGHT AN ANGEL
HAD DESCENDED UPON ME.**

だから、
私は唯一の友達を犯したのです

SO I RAPED MY ONLY FRIEND.



だから、どうかお答えください。
この子は「お前のものだ」と
お答えください。

**SO PLEASE ANSWER ME.
PLEASE ANSWER ME
THAT THIS CHILD IS "YOURS".**



OTHERWISE...
OTHERWISE...

OTHERWISE...

そうでなければ…

そうでなければ…
そうでなければ…

どうか時間をお戻しく下さい…

そして、
この子を犯そうとする
私に罰をお与えください…

PLEASE TURN BACK TIME...
AND PUNISH ME FOR TRYING TO RAPE THIS HER...

終

END



ダイジェスト風
エロマンガ

短編2本
16P+12P
収録

前
回
の
あ
ら
す
じ

前回のあらすじ

